

講演会のご案内

海外要因に翻弄される日本 経済と政策対応の余地

講師

木内 登英 (きうち たかひで) 氏

株式会社野村総合研究所
エグゼクティブ・エコノミスト

日時

2020年1月20日 (月)
16:00 ~ 17:30 (受付開始15:30)

会場

日経茅場町カンファレンスルーム

東京都中央区日本橋茅場町2-6-1
日経茅場町別館 地下1階

地図

講演内容

世界経済の潜在力低下が、歴史的な長期景気回復を可能とする一方、超低金利の長期化を通じて金融市場のひずみを拡大させる。金融危機が再燃すれば、日本経済には大きな打撃が避けられない。財政拡張、金融緩和策が日本経済の潜在力を一段と低下させ、外部環境悪化への抵抗力を削いでいる。構造改革推進を通じた潜在力向上が引き続き望まれる。

講師略歴

1987年野村総合研究所入社後、経済研究部・日本経済調査室に配属後、エコノミストとして職歴を重ねる。90年野村総合研究所ドイツ(フランクフルト)、96年野村総合研究所アメリカ(ニューヨーク)で欧米の経済分析を担当。2004年野村証券転籍、2007年経済調査部長兼チーフエコノミストとして、グローバルリサーチ体制下で日本経済予測を担当。12年内閣の任命により、日本銀行の最高意思決定機関である政策委員会審議委員に就任。17年7月より現職。近著に、『異次元緩和の真実』(日本経済新聞出版社、2017年11月)、『金融政策の全論点』(東洋経済新報社、2018年2月)、『決定版 銀行デジタル革命』(東洋経済新報社、2018年8月)、『トランプ貿易戦争』(日本経済新聞出版社、2018年10月)、『プラットフォーム経済圏 GAFA vs. 世界』(日経BP、2019年5月)など。

参加料 (消費税込み)

当日会場にて電子マネー/現金でお支払い下さい。

- ① **1,000円** CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生
- ② **無料** ①のうち首都圏(※)以外に居住される方(勤務先が首都圏の方を除く)
- ③ **2,100円** 日本証券アナリスト協会認定PB資格取得者(上記①以外の方)
- ④ **1,000円** 同PB資格取得者で首都圏(※)以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。
- ⑤ **3,100円** 上記①~④以外の方
(※) 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

申込方法

[こちら](#) をクリックし、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。入力・送信の上、参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は会場受付に提出して下さい。マイページに登録している方(ID・パスワード取得者)は、マイページからお申し込み下さい。

申し込み期限

[申込はこちら](#)

2020年
1月13日(月)



問合せ先

日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
TEL 03-3666-1515
FAX 03-5640-4529
Eメール seminar@saa.or.jp